

自転車用の地図作製

愛好者ら 岡山市中心部向け

岡山市中心部を自転車で安全に走ってもらおうと、自転車愛好者のグループ「おかやま自転車ネット」が自転車マップを作製した。自転車店などで500部の配布を始めた。市民に参加を呼び掛けて走って調べたデータなどをもとに、走りやすいルートや走りにくいルート、危険箇所を表示した。

市中心部の約3キロ四方の範囲を対象に、主要施設や地名に加え、駐輪場やトイレ、自転車店なども図示した。自転車のルールなども掲載して安全な走行を呼び掛けている。作製費用は国土交通省の外郭団体からの助成金を充てた。

同グループ代表の志野敏夫・岡山理科大学教授は「実際に走ってみると急カーブで先が見えにくい自転車道など危険な場

所が多いことも分かった。普段から自転車を使う人により安全に乗ってほしい」と話している。

